

# 長野市障害者基本計画

「笑顔と元気がいっぱい！幸せながのプラン」

## 中間見直し（答申案）

### 概要

長野市

# 1

## 見直しの概要

本計画期間の中間にあたる平成27年度に中間見直しを行い、向こう5年間の障害者施策に反映させます。

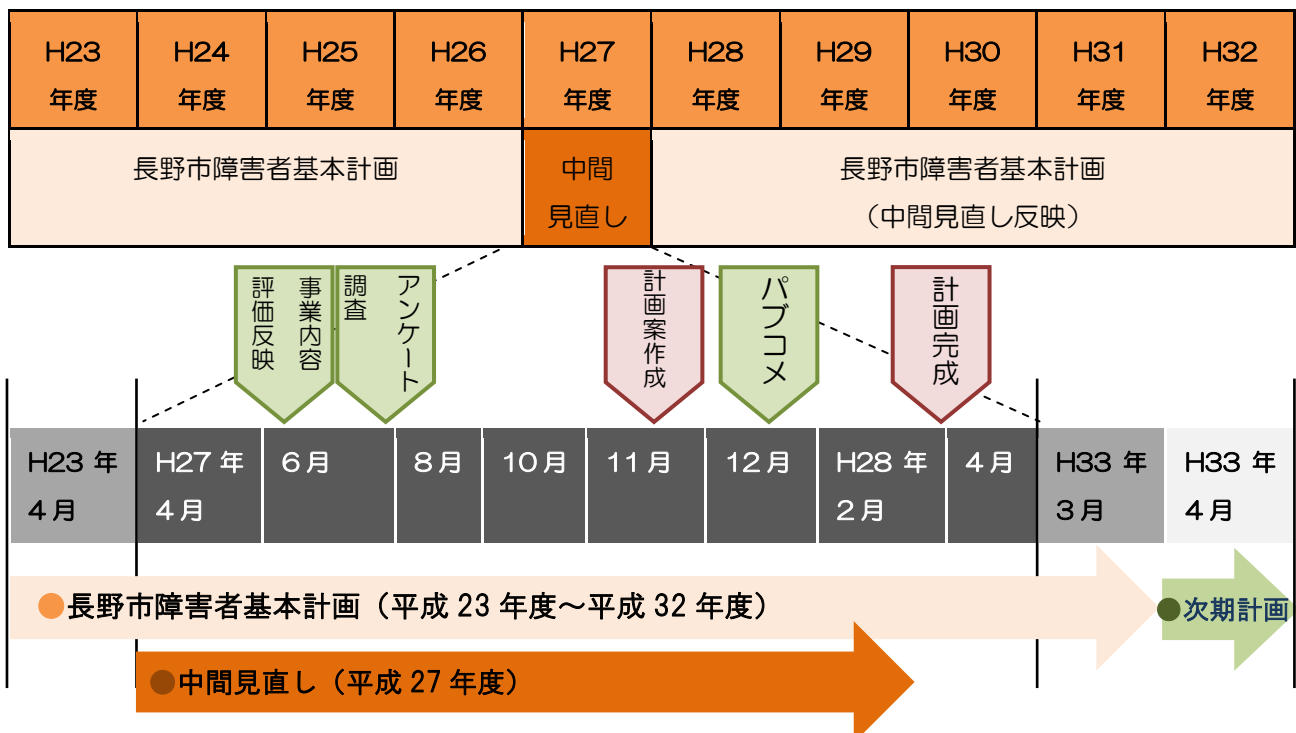
### 1. 計画中間見直しの背景

- 本計画期間 平成23年度～平成32年度までの10年間
- 本計画が定める中間見直し時期 平成27年度
- 計画期間中の法制度改正、各種関連施策等の計画の変更
- 計画期間中の実施事業の進捗
- 計画期間中の市民ニーズの変化

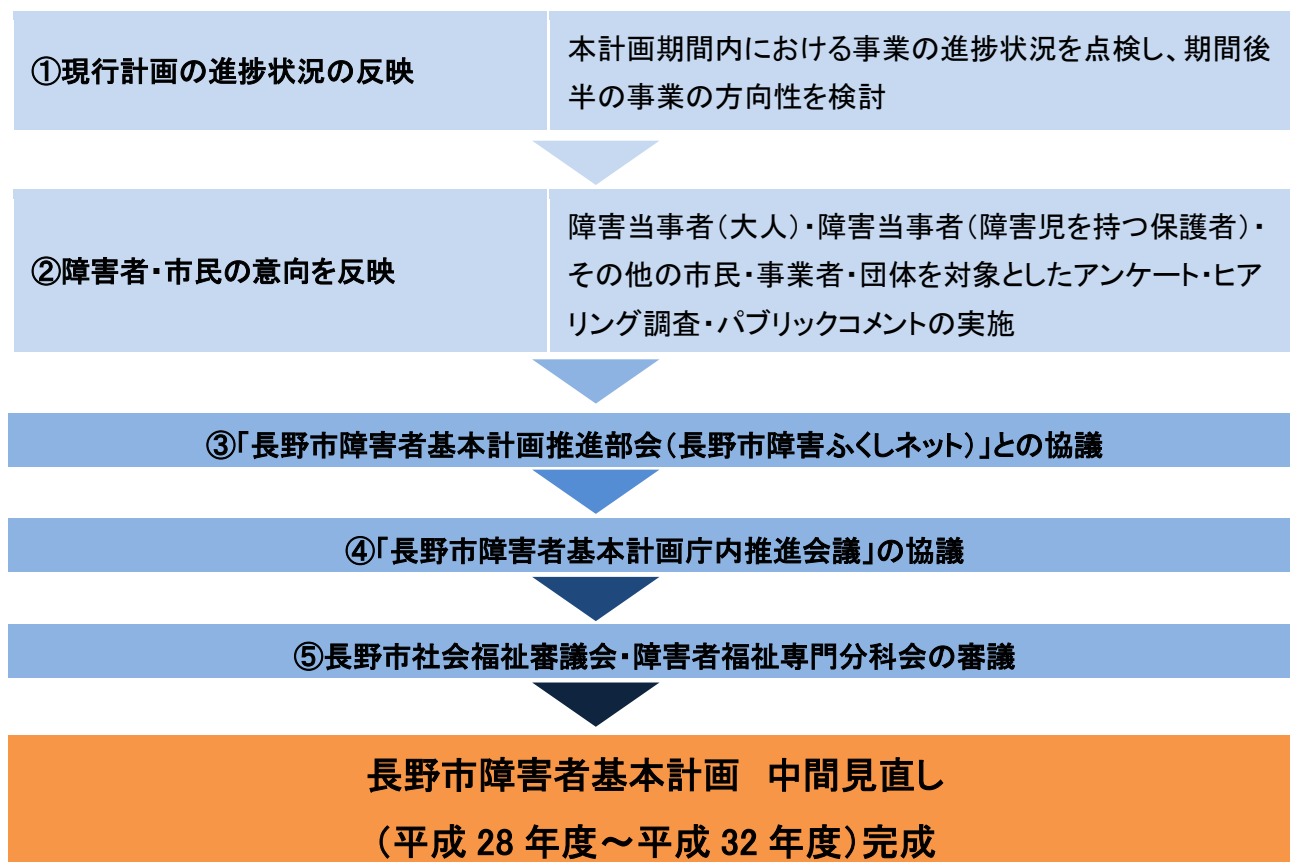
### 2. 計画中間見直しの趣旨

- 本計画が定める中間見直し年度において、平成28年度～平成32年度までの内容を更新するものです。
- 計画期間中の法制度改正、各種関連施策等の計画の変更の内容を盛り込みます。
- 計画期間中の実施事業の進捗、ニーズの変化について点検・評価及び調査を行い、内容に反映させます。

### 3. 計画の期間・スケジュール



## 4. 策定体制



## 5. アンケート調査

- 調査地区：長野市全域
- 調査対象：①障害者手帳等所持者（大人）・障害者手帳等所持者（障害児の保護者）  
②障害福祉サービス事業者・障害当事者・その他の市民（20歳以上）
- 調査方法：郵便配布・郵便回収
- 調査期間：平成27年6月25日～7月13日まで

区分	発送数(票)	有効回収数(票)	回収率(%)
合計	4,571	2,859	62.5
障害者手帳等所持者(大人)	3,250	2,068	63.6
障害者手帳等所持者(障害児の保護者)	250	171	68.4
障害福祉サービス事業所	60	38	63.3
障害当事者団体	11	8	72.7
その他の市民	1,000	575	57.5

## 2

# 中間見直しの変更要点

## 1. 計画の推進状況の成果指標の更新

計画が掲げる基本目標ごとの成果指標において、これまでの平成27年度中間目標値に平成27年度現状値を加えて、新たに計画終了年度の平成32年度目標値を設定（第1編 総論 第2章 計画の概要）

成果指標	内容	項目	H22 過去値	H27 現状値 (H22 の中間目標値)	H32 目標値
権利擁護・成年後見制度等の市民の認知度	権利擁護・成年後見制度等を知っている市民の割合	権利擁護・成年後見制度	25%	32% (30%以上)	37%以上
		障害者週間 (12/3~12/9)	17%	10% (22%以上)	17%以上
目標値設定の考え方	権利擁護・成年後見制度の周知は H22 と比べて 7% 上昇しているのを見込み、H32 目標値を 37% 以上に設定しました。 しかし、障害者週間の周知が H22 と比べて 7% 下降し、中間目標値 22% 以上を引き続き目指します。				

数値の設定

内容を更新

## 2. 指標設定事業の設置

- 本計画が掲げる各事業の表に事業ごとに付番（第3編 各章）
- 表の中から、新たに指標設定事業を選定
- 該当事業の進捗を評価・点検するための目安となる「平成26年度現状値」と、それを基準にした「平成32年度目標値」を設定
- 長野市障害ふくしネット（長野市障害者基本計画推進部会）の関係する部会名を表示

1-1 01	新規	障害者虐待防止サポートセンターの設置	担当課
障害者虐待防止サポートセンターを設置して、相談員を置き、障害者虐待防止、障害者に対する相談及び事案に対する対応業務を行います。 虐待防止のためのシステムを再構築するとともに、虐待を監視する 障害福祉オンブズマンの設置について検討していきます。			障害福祉課
			障害ふくしネット けんり部会 共に暮らすまち研
指標		平成 26 年度現状値	平成 32 年度目標値
相談件数		936 件	1,000 件

指標の項目を設定

指標値を設定

### 3. 平成32年度へ向けた事業の具体的な方向性を区分

本計画が掲げる各事業の表の事業ごとに、これまでの継続、新規の他に4区分を加え、以下のとおり6区分に表示（第3編 各章）

区分	今後の事業の方向性	事業数
拡充	今後、事業の拡大を図っていきます	8
継続	継続して事業を実施していきます	183
縮小	事業を縮小していきます	7
廃止予定	現在は行っていますが、今後廃止する予定です	1
廃止	事業を廃止しています	5
新規	新たに実施する又は実施を予定する事業です	23

### 4. 巻末に用語集を追加

計画書内に記載されている専門用語について、巻末にまとめて五十音順に表記

(例)

あ行

アクセシビリティ 様々な製品、建物やサービスなどの使いやすさの度合いを示す言葉。高齢者・障害者などを含む誰もが支障なく利用できるような場合に「アクセシビリティが高い」などと用いる。

## 3

## 長野市障害者基本計画（中間見直し反映）の概要

## 第1編 総論

## 1. 障害者施策に関する制度の改正

平成 23 年以降に改正された制度・法律	
国連による障害者権利条約採択（H18. 12）	障害者優先調達法の制定（H24. 6）
障害者自立支援法の改正（H22. 10）	障害者差別解消法の制定（H25. 6）
児童福祉法の改正（H22. 10）	障害者雇用促進法の改正（H25. 6）
障害者虐待防止法の制定（H23. 6）	学校教育法施行令の改正（H25. 8）
障害者基本法の改正（H23. 7）	第三次障害者基本計画の策定（H25. 9）
障害者自立支援法から障害者総合支援法に改正（H24. 6）	日本国の障害者権利条約批准（H26. 1）
平成 23 年までに改正された制度・法律	
発達障害者支援法の施行（H17. 4）	バリアフリー新法の施行（H18. 12）

## 2. 基本理念

---

ひとりひとりの個性を認め合い、すべての人の人権が尊重され、誰もが安心して笑顔で輝きながら、元気に暮らしていけるまちづくりを目指す。

## 3. 計画の位置づけ

---

- 障害者基本法第11条第3項に基づく「市町村障害者計画」
- 国の「障害者基本計画」「重点施策実施5ヵ年計画」、長野県の「障害者プラン後期計画」等を踏まえた「第四次長野市総合計画」の具体的な部門別計画
- 障害者総合支援法第88条に基づく「市町村障害福祉計画」である「（第四期）長野市障害福祉計画」の上位計画

## 4. 基本的視点

---

1	<b>ひとりひとりの尊重</b>
サービスが必要な人に適切な支援を届けるために個々人の状況把握に基づいた施策展開の実施	
2	<b>地域生活移行の推進</b>
各種サービスや事業展開の充実と、保健・医療・教育等と連携した施策の推進	
3	<b>地域で支えあう福祉の推進</b>
地域福祉促進のために当事者、事業者、行政等あらゆる個人や団体が協働した施策展開の実施	

## 5. 計画の体系(基本目標)

---

### 1 権利・理解の促進 ～ともに生きる心を育むために～

1-1 障害のある人の権利を守る

1-2 障害を理解する

### 2 相談・福祉サービスの充実 ～地域で自立するために～

2-1 相談支援体制の促進

2-2 福祉サービスの充実

### 3 暮らしの充実 ～安心して生活するために～

3-1 生活基盤の整備

3-2 社会参加のために

### 4 教育・育成の充実 ～生きる力を育てるために～

4-1 母子保健事業・早期医療体制の充実

4-2 福祉サービスの充実

4-3 教育的支援の充実

### 5 就労・日中活動の充実 ～積極的に活動するために～

5-1 雇用機会の拡大に向けて

5-2 日中活動の充実

5-3 賃金アップ

5-4 優先調達の推進

新規追加

### 6 ユニバーサルデザインのまちづくり ～安心して活動できるように～

6-1 ユニバーサルデザインの推進

6-2 地域生活の推進

6-3 コミュニケーション支援の充実



## 6. 計画の推進状況の成果指標(基本目標別)

### ● 基本目標 1 権利・理解の促進

成果指標	内容	項目	H22 過去値	H27 現状値 (H22 の中間目標値)	H32 目標値
権利擁護・成年 後見制度等の市 民の認知度	権利擁護・成年 後見制度等を知っ ている市民の割合	権利擁護・ 成年後見制度	25%	32% (30%以上)	37%以上
		障害者週間 (12/3~12/9)	17%	10% (22%以上)	22%以上

成果指標	内容	H22 過去値	H27 現状値 (H22 の中間目標値)	H32 目標値
障害に対する 市民の理解度	障害に対する市民の理解があると当事 者が感じる割合	39%	30% (44%以上)	44%以上

### ● 基本目標 2 相談・福祉サービスの充実

成果指標	内容	H22 過去値	H27 現状値 (H22 の中間目標値)	H32 目標値
障害のある人 に対する相談体制 の充実度	困ったときの相談体制について満足し ている当事者の割合	32%	25% (37%以上)	37%以上

### ● 基本目標 3 くらしの充実

成果指標	内容	H22 過去値	H27 現状値 (H22 の中間目標値)	H32 目標値
市民と障害のある 人との関わり	直近の1年間に障害のある人と一緒 に活動したことがある市民の割合	21%	17% (26%以上)	26%以上

成果指標	内容	H22 過去値	H27 現状値 (H22 の中間目標値)	H32 目標値
障害者スポーツや 趣味等の余暇活 動への参加頻度	スポーツ、レクリエーション、趣味等の活 動をしている当事者（おとな）の割合	42%	47% (50%以上)	50%以上
	当事者（子ども）の割合		44%	50%以上

● 基本目標 4 教育・育成の充実

成果指標	内容		H22 過去値	H27 現状値 (H22 の中間目標値)	H32 目標値
障害児及び保護者の学校での満足度	学校では、能力や障害の状況にあった支援がされていると感じている障害児及び保護者の割合	大いに満足	44%	26% (50%以上)	50%以上
		ほぼ満足		56%	

● 基本目標 5 就労・日中活動の充実

成果指標	内容	障害種別	H22 過去値	H27 現状値 (H22 の中間目標値)	H32 目標値
障害のある人の就労者数の増加度	現在の日中活動状況について、一般の会社で就労している 60 歳未満の当事者の割合	身体障害者	32%	42% (37%以上)	47%以上
		知的障害者	12%	18% (17%以上)	23%以上
		精神障害者	9%	14% (14%以上)	19%以上

● 基本目標 6 ユニバーサルデザインのまちづくり

成果指標	内容	項目	H22 過去値	H27 現状値 (H22 の中間目標値)	H32 目標値
ユニバーサルデザイン等の市民認知度	ユニバーサルデザイン等を知っている市民の割合	ユニバーサルデザイン	31%	34% (36%以上)	36%以上
		バリアフリー新法	23%	20% (28%以上)	28%以上

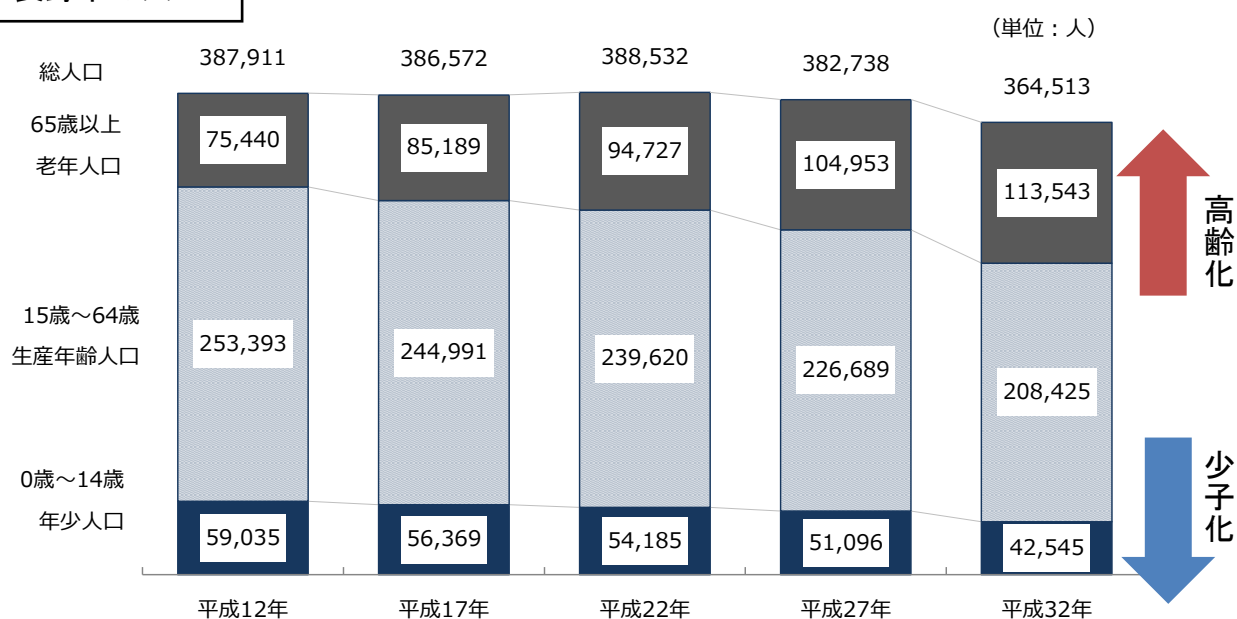
成果指標	内容	H22 過去値	H27 現状値 (H22 の中間目標値)	H32 目標値
障害のある人のまちづくりに対する満足度	外出時に困ったり、不便に感じている当事者（おとな）の割合	69%	60% (64%以下)	50%以下
	当事者（子どもの保護者）の割合…中間見直しにおいて新設			57%

## 第2編 障害のある人の状況

### 1. 長野市の現状

- 長野市人口は、平成27年4月現在382,738人
- 0～14歳「年少人口」13.3%、65歳以上「老年人口」27.4%

長野市の人口

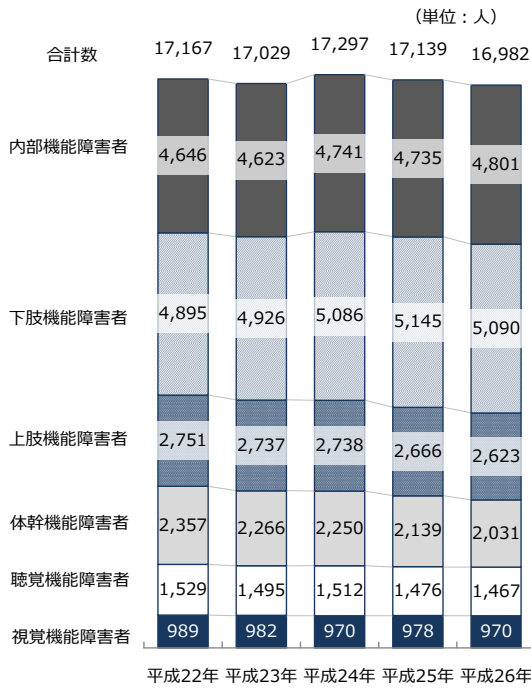


## 2. 長野市の障害者の現状

平成27年3月現在、身体障害者数16,982人、知的障害者数3,234人

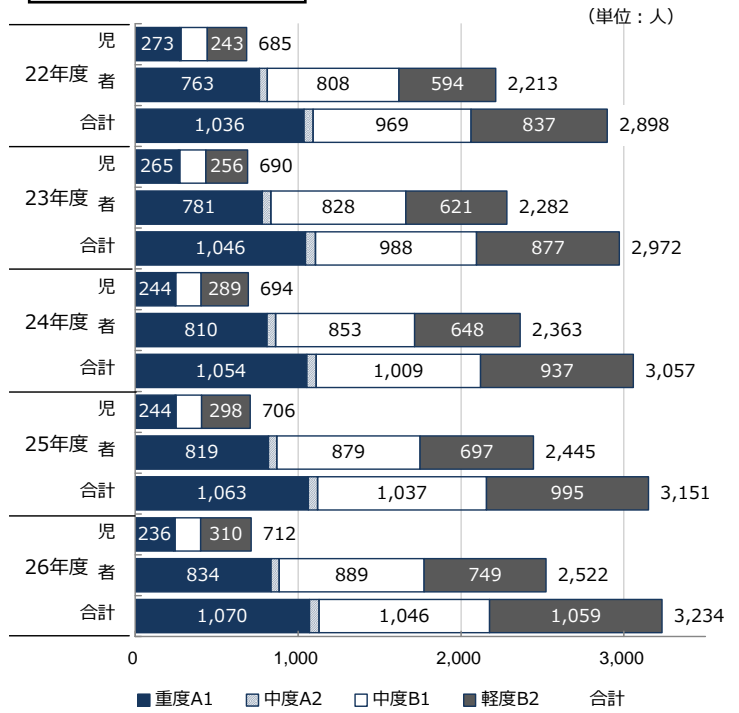
### ● 身体障害者

年度別障害種別数



### ● 知的障害者

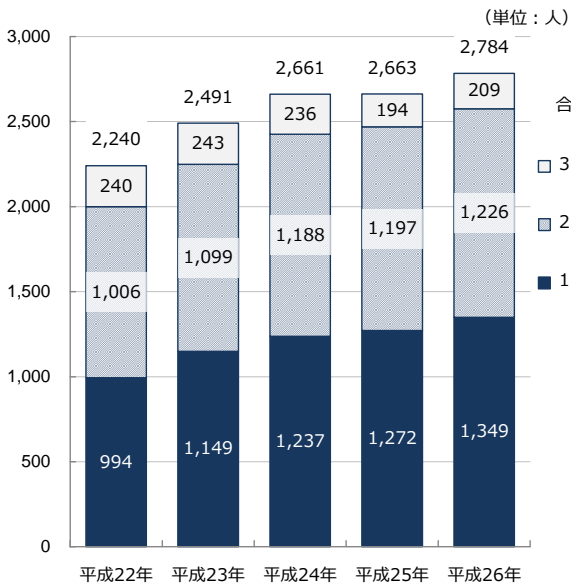
年度別程度別数



平成27年3月現在、精神障害者数2,784人、難病患者数2,676人

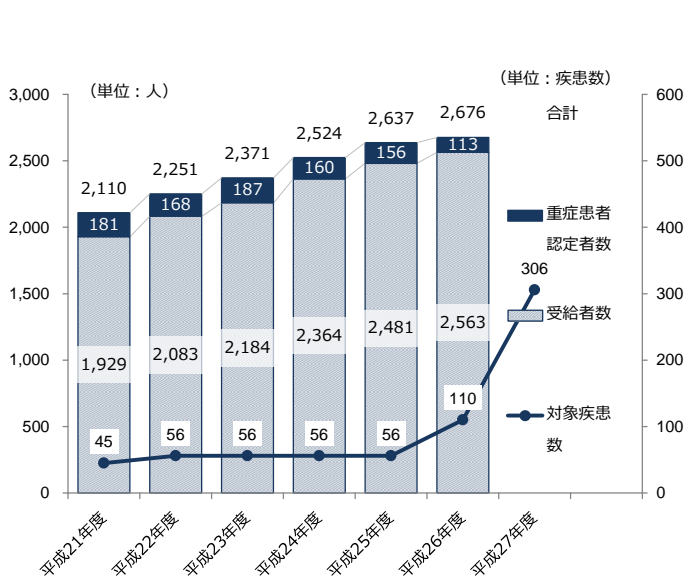
### ● 精神障害者

精神障害者保健福祉手帳年度別所持者数



### ● 難病患者

年度別患者数・重症患者数



## 第3編 各論

### 1. 指標設定事業

#### 第1章 権利・理解の促進

1-1 01	新規	障害者虐待防止サポートセンター設置		<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談員配置</li> <li>・障害者虐待防止、障害者差別解消のための相談及び対応業</li> <li>・障害者の虐待防止のシステム構築</li> </ul>	
		指標	平成 26 年度現状値		平成 32 年度目標値
		相談件数	936 件／年		1,000 件／年
1-1 02	新規	障害者差別解消法に伴う接遇対応研修の実施と接遇マニュアルの作成		<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者の「不当な差別取り扱い」禁止と「障害者への合理的配慮」に対応する職員の研修</li> <li>・窓口業務等の接遇マニュアルの作成</li> </ul>	
		指標	平成 26 年度現状値		平成 32 年度目標値
		研修人数	0 人／年		4,850 人／年
1-1 03	拡充	障害者権利擁護センターの設置		<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者権利擁護センター・サポートセンターの設置</li> <li>・市民への障害者差別解消法等の周知</li> </ul>	
		指標	平成 26 年度現状値		平成 32 年度目標値
		設置件数	0 件		1 件
1-2 14	継続	人権教育研修・講演会		<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育研修会・講演会等を開催し地域における人権意識向上を推進</li> </ul>	
		指標	平成 26 年度現状値		平成 32 年度目標値
		開催数	494 回／年		560 回／年

## 第2章 相談・福祉サービスの充実

2-1 05	継続	障害者相談支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内にある相談支援事業所に委託</li> <li>・障害者が相談しやすい体制整備</li> <li>・各相談支援事業所が相談者ニーズに適した情報提供</li> </ul>	
		指標	平成 26 年度現状値		平成 32 年度目標値
		相談件数	13,280 件／年		15,000 件／年

2-2 19	新規	障害福祉計画の推進		<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画相談支援事業、障害児相談支援事業などのサービス量を見込み、計画的に実施</li> </ul>	
		指標	平成 26 年度現状値		平成 32 年度目標値
		計画相談支援等の利用者数	計画相談支援 386 人／月 障害児相談支援 71 人／月 地域移行支援 5 人／月		計画相談支援 545 人／月 障害児相談支援 107 人／月 地域移行支援 9 人／月

## 第3章 暮らしの充実

3-1 01	継続	障害者福祉施設整備費補助金		<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害福祉計画に基くグループホーム等の整備に対し補助金を交付</li> </ul>	
		指標	平成 26 年度現状値		平成 32 年度目標値
		設備施設数	4 施設／年		4 施設／年

3-1 28	継続	移動支援（外出支援）事業拡大		<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動に介助又は見守りが必要な障害者、単独では外出できない障害者に対するヘルパーによる移動支援</li> <li>・外出機会や余暇活動等のための外出の際の移動を支援</li> </ul>	
		指標	平成 26 年度現状値		平成 32 年度目標値
		年間の利用人数（人／年）  年間の利用時間（時間／年）	移動支援 361 人／年 23,382 時間／年 同行援護 120 人／年 8,669 時間／年 行動援護 71 人／年 14,942 時間／年		移動支援 331 人／年 21,461 時間／年 同行援護 202 人／年 12,974 時間／年 行動援護 92 人／年 16,334 時間／年

## 第4章 教育・育成の充実

4-1 13	新規	発達支援あんしんネットワーク事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達について専門的な支援が必要な子どもに対する連携・協力</li> <li>・情報交換、事例検討、支援会議等を行う体制の整備</li> <li>・こども相談室と関係機関が連携した相談・指導</li> </ul>	
		指標	平成 26 年度現状値		平成 32 年度目標値
		園訪問相談延人数	866 人／年		1,800 人／年

4-2 23	新規	障害福祉計画の推進		<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野市障害福祉計画で、児童福祉法に基づく障害福祉サービス事業などのサービス量を見込み、計画的に実施</li> </ul>	
		指標	平成 26 年度現状値		平成 32 年度目標値
		1 月当たりの延べ 利用人数 (人日分／月) 1 月当たりの利用 人数 (人／月)	児童発達支援 1,371 人日分／月 112 人／月 放課後等デイサービス 1,572 人日分／月 260 人／月 保育所等訪問支援 10 人日分／月 8 人／月		児童発達支援 2,250 人日分／月 176 人／月 放課後等デイサービス 2,650 人日分／月 380 人／月 保育所等訪問支援 23 人日分／月 16 人／月

4-2 30	拡充	発達支援あんしんネットワーク事業 地域発達支援会議		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの発達支援に関わる、関係課、関係機関が参集</li> <li>・総合的な支援を進めるための情報交換会の開催</li> </ul>	
		指標	平成 26 年度現状値		平成 32 年度目標値
		参加機関数	138 機関／年		241 機関／年

4-2 33	継続	特別支援教育巡回相談員		<ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床心理士や教育相談関係者の専門家が巡回相談員として学校を訪問</li> <li>・発達障害に係る対応について教職員や保護者への指導・助言</li> </ul>	
		指標	平成 26 年度現状値		平成 32 年度目標値
		相談回数	824 回／年		900 回／年

## 第5章 就労・日中活動の充実

5-2 12	新規	地域活動支援センターの充実		<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害によって働く事が困難な障害者の日中の活動をサポートする地域活動支援センターの充実</li> </ul>
		指標	平成 26 年度現状値	
	1 日当実利用人数	207 人／日	225 人／日	

5-4 22	新規	優先調達促進のための計画及び実態調査の実施		<ul style="list-style-type: none"> <li>・優先調達促進のため庁内連携</li> <li>・推進のための情報共有</li> <li>・実態調査</li> </ul>
		指標	平成 26 年度現状値	
	調達件数 調達金額	70 件／年 6,913 千円／年	100 件／年 10,000 千円／年	

## 第6章 ユニバーサルデザインのまちづくり

6-1 01	継続	やさしいまちづくり事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者団体と関係各課でまちかど点検を実施</li> <li>・緊急箇所の改善やバリアフリー化を推進</li> </ul>
		指標	平成 26 年度現状値	
	箇所数	3 箇所／年	6 箇所／年	

6-1 28	継続	災害時における応援協定		<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者福祉施設等における災害時の安全を確保</li> <li>・入所施設を主体として地域との応援協定締結を促進</li> </ul>
		指標	平成 26 年度現状値	
	施設数	5 施設	16 施設	



## 2. 新規事業

### 第1章 権利・理解の促進

1-1 13	新規	手話言語の普及等に向けた制度化の調査研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手話の普及に関し基本理念と行政、市民及び事業者の責務及び役割の明確化の調査研究</li> <li>・手話の普及等に向けた制度化の調査研究</li> </ul>
-----------	----	----------------------	---

### 第2章 相談・福祉サービスの充実

2-1 18	新規	心身障害者相談員設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野市心身障害者相談員を選任</li> <li>・身近な地域における障害者の相談</li> <li>・障害者の更生のために必要な援助</li> </ul>
-----------	----	------------	---

2-2 21	新規	医療的ケアの必要な重度障害者の受け入れ態勢を図る福祉、医療連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療依存度の高い障害者に対する医療制度の活用も視野にいたした福祉と医療機関の連携の推進</li> </ul>
-----------	----	------------------------------------	--

### 第3章 暮らしの充実

3-1 15	新規	長期にわたる疾病等のため、定期予防接種を受けられなかった人への定期予防接種の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期にわたる疾病等のため、定期予防接種を受けることができなかった人を対象に、予防接種法に基づく定期予防接種を実施</li> </ul>
-----------	----	--	---

3-1 16	新規	高齢者肺炎球菌及び高齢者インフルエンザの定期予防接種の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・60～64歳のうち予防接種法に基づく障害等に該当し希望する人に、高齢者肺炎球菌及び高齢者インフルエンザの定期予防接種を実施</li> </ul>
-----------	----	-------------------------------	--

## 第4章 教育・育成の充実

4-1 21	新規	こども相談室の相談事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・0歳～18歳までの子どもに関する様々な相談を受付ける総合的窓口として、教育部門・福祉部門等と連携して対応</li> </ul>
4-1 22	新規	発達支援サポートブックの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの発達状況や支援状況について、保護者を中心に各支援者が共有するために、発達支援サポートブックを有効に活用</li> </ul>
4-3 54	新規	放課後子ども総合プラン施設へ向けた相談支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・療育コーディネーター等専門スタッフによる放課後子ども総合プラン施設の支援員に向け相談支援を充実</li> </ul>
4-3 55	新規	保育所等訪問支援の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害児が通う保育園等を訪問して支援を行う保育所等訪問支援事業において、学校、児童センター、プラザにおける利用を促進</li> </ul>
4-3 56	新規	特別な支援が必要な園児への支援充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園長等による相談関係者・関係機関との連絡調整</li> <li>・研修会等を実施して、保育士・幼稚園教諭・保育教諭の障害理解や関係機関との連携等の質の向上を促進</li> <li>・入園が適当と認められる医療ケアの必要な園児の受け入れについて関係課と連携して体制の整備</li> </ul>
4-3 57	新規	特別支援保育の連携推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども相談室を交える関係機関等との支援会議での情報交換及び連携</li> <li>・就学にあたり支援継続のための関係者会議を開催し、情報を交換</li> </ul>

## 第5章 就労・日中活動の充実

5-4 23	新規	優先調達方針の策定	・毎年度「障害者就労施設等からの物品等の調達の推進を図るための方針」を策定し、優先調達を推進
-----------	----	-----------	--

## 第6章 ユニバーサルデザインのまちづくり

6-1 26	新規	ユニバーサルデザイン推進体制の構築	・ユニバーサルデザインの推進のため、情報の共有等に関して検討し、庁内で連携
-----------	----	-------------------	---------------------------------------

6-1 27	新規	スポーツ施設、コンベンションホール等のサイトライン確保の推進	・長野市の所管するスポーツ施設やコンベンションホール等の改修に当たり、障害のある人の観戦に配慮してサイトラインの確保の推進
-----------	----	--------------------------------	---

6-3 45	新規	コミュニケーションボードの設置	・選挙において当日投票所及び期日前投票所にコミュニケーションボードを設置
-----------	----	-----------------	--------------------------------------

6-3 46	新規	声の広報事業の推進	・広報ながのを音源化してテープ等に収録し、「声の広報」として視覚障害者等向けに配布
-----------	----	-----------	---